スキル名 SL コスト タイミング 射程 制限 メモ =キャラクター名======= ┌ プレイヤー名 -対象 判定 ワーディング 視界 シーン  $\star$ オート 白動 御薬袋 つぐみ(みない・つぐみ) 効果: 非オーヴァードのエキストラ化 ソラリス リザレクト 0 | 1d10 気絶時 \_ 自身 自動 ↓100 研究者 カヴァー 大学牛(サイコパス) ワークス シンドローム オルクス 効果: コスト分のHPで復活 19 오 年齢 性別 **オプショナル** ブラム=ストーカー 2 2 メジャー シンドローム コンセントレイト \_ 効果: クリティカル値を-LVする(最低7)。 妄想 覚醒 憤怒 衝動 初期侵食率 31 3 メジャー 視界 蝕む赤 RC 借り 出自 名家の生まれ 大きな転機 経験 獬诟 効果: 命中した対象にランクLVの【邪毒】を与える。 視界 縛鎖の空間 2 3 メジャー 単体 RC 基本値 「ワークス ボーナス 成長 他修正 能力値 HP 27 命中した対象に【重圧】【放心】を与える。1シナリオにLV回まで。 効果:  $\cap$ 11 肉体 0 行動値 支配の領域 1 オート 視界 単体 1 0 0 2 3 11 (非装備時) 感覚 効果: 判定ダイスの一つを1に変更。1シナリオにLV回使用可。 2 2 5 精神 1 戦闘移動 16 スモールワールド 2 オート 至近 単体 801 5 5 32 社会 0 0 全力移動 効果: 判定の達成値を-(LV×5)する。1シナリオに1回まで。 感覚 肉体 精油 アクセル 1 セットアップ 至近 白身 SL 修正 SL|修正 技能 SL|修正 SL 修正 効果: 行動値を+(LV×2)する。 技能 技能 技能 白兵 射撃 R C 2 交渉 アシッドボール 2 メジャー 視界 RC. 2 \_ 1 回避 知覚 1 意志 調達 1 効果: 攻撃力+LVの射撃攻撃。装甲値-5。 運転: 芸術:漫画 2 知識:薬学 4 情報:学問 2 オーバードース 1 6 メジャー/リアクション シンドローム 100 1 運転: 芸術: 情報:熟檢棚+24 4 効果: 組み合わせた全てのエフェクトのレベルを+2する。1シナリオにLV回まで。 知識: 情報:噂話 竹馬の友 メジャー 視界 単体 (交渉) 運転: 芸術: 知識:  $\star$ 運転: 芸術: 情報: 効果: 信頼できる友だと錯覚させる。 運転: 芸術: 知識: 情報: 快楽の香気  $\star$ メジャー 至近 白身 効果: エキストラを恍惚させる。 G値 攻撃力 射程 武器・コンボ 能力 命中値 メモ つぐみスペシャル・ビター味 RC 5r+2 2 慢蝕率+8。クリティカル-2、対象の装甲値を-5として計上。「邪毒Lv 3」「重圧」「放心」を与える 効果: つぐみスペシャル・スイート味 0 侵蝕率+13。対象の達成値を-10し、判定ダイスの出目の一つを1に変更。1シナリオに1回まで つぐみスペシャル・激辛味 RC 5r+2 5 慢蝕率+14。クリティカル−3、対象の装甲値を−5として計上。 [邪毒Lv 6] 「重圧」 [放心] を与える 効果: 防具 価格 装甲 回避 行動 メモ 効果: 大学で薬学専攻をしている女学生。サークル活動で漫画研究会に所属。 "オタサーの姫"を気取りたいわけではないが、何故かやたらとチヤホヤされる。 チヤホヤされるのを尻目に、本人は飄々とオタ活を満喫している。 合計装甲: 0 合計回避: 0 特に、自分の得意分野に関しては口数多く、早口で捲し立てる。 所持品 「絡みってのは、そこに至る過程が重要であって、結果ばっかり重視してるようなのっておかしいと思いません?『お前じゃなきゃ駄目なんだ』っていう認識こ エンブレム「前科者(タトゥー)」 そが本質で、それがメインディッシュでエモいんじゃないですかぁ。いわば、絡みそのものってのはデザートなんですよぉ。そりゃ、デザートだけ無性に食べた ロイス いときってありますけどぉ(以下略)」 感情(pos) 感情(neg) 沒了消費 象忟 「『負けヒロイン』ってすっごく優秀な素材だと思いませんかぁ?たとえ勝てなくても彼女たちは一途で、尊くて、キュンキュンしますよねぇ」 「オンリーイベ!オンリーイベ!! オンリーイベですよぉ!!!富士鷹ジュビロのオンリーイベ!!!!これは親兄弟殺してでも行くべきイベントですよぉ!! 業師 ああぁあもう今すぐにでもキュン死しそうですよぉ!!!!! 学校の友人達 P 友情 N 無関心 霧谷雄吾 P 感服 N 嫌気 レネゲイドウイルスの影響か否か、先天的に左目の虹彩に変異が見られるヘテロクロミア。 幼少期の頃に世間体を気にする両親により遠筋の親戚の居る離島へと追いやられることとなった。 N 閉塞的な離島の社会に於いて奇異の視線を向けられることになったが、彼女は全く動じなかった。 Þ N 幼くして彼女は、自分と、自分を取り巻く環境を愛していた。

パニック、精神崩壊を引き起こした。

しかし、彼女の特異体質に理解を示してくれた友人が事故死したことで、彼女の境遇が大きく変わることになる。

-閉塞的な社会に飛び込んできた特異体質を持つ異物に関わった者の死。離島の人間は幼子に対して容赦の無い罵倒を浴びせる。『忌み子』として――

その時から、『自分の気に入ったもの、友達、自分の領分を脅かす存在は壊しても構わない』という思想を刷り込まれることになる。

過度のストレスに晒された事により感情が爆発しシンドロームを発症させ、島民の脳内快楽物質(エンドルフィン)を過剰分泌、幻覚物質を散布させることで集団

最大財産P: 12 残り財産P:

Þ

N

N